

2024 年度事業計画

2023 年度は、底堅い個人消費やインバウンド需要回復などが下支えとなり国内景気は緩やかに回復しましたが、円安の影響による設備投資の停滞、また労働力不足も一部業種で顕在化し、コロナ前の水準に至りませんでした。

2024 年度は、現在の経済状況に起因する喫緊の課題に対処するとともに、放送サービス高度化や新 CAS 運営を支援し、「放送を支えるインフラ企業としての当社の使命と責任」を着実に果たすことに注力してまいります。

【経営方針】

1. 変化する事業環境への対応

- 放送業界および受信機メーカーの動向に起因する事業リスクの把握と対応
- カードの製造・流通全般にかかわる事業リスクへの対応(原価・種類の見直し等)
- コンプライアンス、情報セキュリティなど業務上のリスク管理の推進

2. B-CAS方式の信頼性維持とセキュリティ対策の推進

- カード脆弱性やセキュリティリスクに対する第三者評価の継続
- 改ざんカード撲滅に向けた捜査協力・サイバーパトロールの継続
- 新たなセキュリティリスクや放送コンテンツの不正視聴等に関する調査

3. 安定したサービスを持続的に提供する基盤の強化

- BCP対策を講じた新システムの安定稼働(カード発行・管理、暗号化処理業務)
- カードの安定運用(新 IC チップの市場投入、製造設備老朽化への対応)
- 適正人材の確保と業務の継承

【収支計画】

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2024 年度計画 (A)	2023 年度実績 (B)	増減額(A)-(B)
売上高	2,235	2,429	▲ 194
営業利益	69	130	▲ 61
当期純利益	48	89	▲ 41